

まちの“こと”、自分の“こと”、一緒に考えよう。さろま町の議会だより

# コトコト

2025 No 143

## 今回の表紙 滲み画教室

町民講座で現代墨絵作家安保氏による滲み画教室が開催されました。教室にはパーマ市訪問団の方々も参加し、楽しみながら滲み画の技術の素晴らしさと美しさに触れることができ感動していました。

## 今回の内容

まちのお話

第2回定例会一般質問 2～5P

トラットリアさろま議会 6～7P

SAROMA TOWNFILE 裏表紙

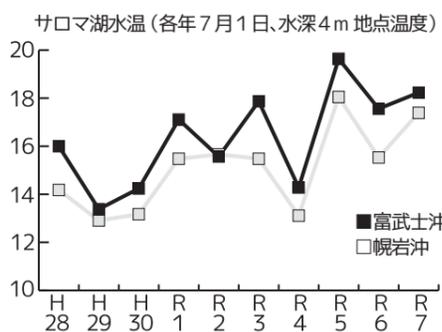
水質、湖底環境  
町の宝、サロマ湖の  
環境はどう守る？



町のサロマ湖の環境変化への対策について

サロマ湖は本町の水産業はもちろん、観光資源としても重要な宝の湖です。その本町の宝であるサロマ湖へ様々な要因が蓄積し、本来の“サロマンブルー”、や綺麗な海の磯の香りとは変わってきていると感じます。佐呂間町にとって、サロマ湖は無くしてはならない宝です。サロマ湖の現在の水質や、湖底状況など湖内の状況について調査されているのか、またどの程度把握されているのか、そして、今後の環境保全について対策等を伺います。

小松正義 議員



※サロマ湖養殖漁業協同組合・サロマ湖水質観測システムデータ抜粋作成

サロマ湖の環境保全については、サロマ湖養殖漁業協同組合が中心となり、水質、湖底環境、アマモ場の生育状況について調査しています。また、サロマ湖3漁協、3市町、国、道を含めたサロマ湖環境保全対策協議会では、サロマ湖に流入している河川を含めて水質等調査を実施しています。調査結果では、現在の水質状況に問題はありますが、水温の上昇が懸念されていることもあり、湖底環境の更なる調査もあわせて、環境変化に柔軟に対応していけるよう環境対策事業に取組んでいきたいと考えています。

まちのお話  
第2回定例会一般質問

人手不足

人口減少、少子高齢化  
喫緊の課題への  
対策は？



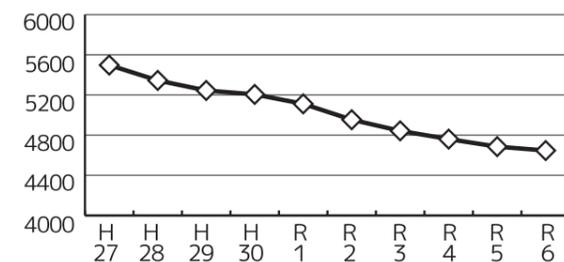
人口減少対策について

佐呂間町だけに限らず、全国的に人口減少が喫緊の課題となっています。対策には様々な考えのもと、多様な計画、対策が実行されていますが、佐呂間町の人口減少対策の方針、具体策について伺います。特に、中でも近年増加している外国人労働者への対応、また、日本国内からの移住者獲得のために必要な仕事・雇用の創出を含めた対応が重要と考えますが、町としてどのようにお考えでしょうか。

住田広樹 議員



佐呂間町の人口推移(各年12月末時点)



方針として、佐呂間町総合計画を基に、サポーターズ倶楽部事業や物産展等により本町の魅力を発信し、関係・交流人口拡大に努めています。居住環境整備としては住宅建設促進事業、空き家バンク、福祉関連では、出産祝い金、教育では給食無償化など住みやすい・住みたい町をめざした事業を展開しています。外国人労働者については、雇用者、事業者からの要望を聞きながら町として積極的に支援していきたいと考えています。国内移住者については、居住環境整備として公営住宅の特定公共賃貸住宅拡大により対応を行っています。今後も柔軟に対応を検討していきます。



## パートナー制導入について

誰もが住みやすい“まち”を目指して、オホーツク管内でも10の自治体がパートナー制を導入しています。11番目として遠軽地区ではじめて紋別市が2025年中の導入にむけて動いている報道がありました。本町でも性的マイノリティーである方が安心して暮らせるようパートナー制導入について、考えがあるのか、また、パートナー制だけでなく、その子どもや親なども含めて、自分らしく生きていけるように、ファミリーシップ制の導入についても考えがあるのかあわせて伺います。



三田真美 議員

- ◎ LGBTQ +  
レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、クエスチョニング、その他の多様なあり方を含む性的マイノリティーの総称。
- ◎ 東オホーツク定住自立圏連携パートナーシップ宣誓制度（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）
- ◎ 北見地域定住自立圏パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度（北見市、美幌町、津別町、訓子府町、置戸町）

パートナー制はLGBTQ+の方達が社会で暮らしやすくなる第一歩であり、自治体がパートナーの多様性を公的に認めることで精神的な安定の提供に加え、社会からの偏見や差別の軽減、理解が進むきっかけとなると理解しています。オホーツク管内でも東オホーツク定住自立圏1市4町、北見地域定住自立圏1市4町が広域的に制度の導入をしています。本町において、現在、本制度に関する問い合わせなどはありませんが、導入については広域での取組が有効と考え、ファミリーシップ制も同様に遠軽地区3町で連携して検討を進めていきたいと考えています。



## 「トランプ関税の影響」・「マイナ保険証」について

- ① トランプ関税の本町の産業への影響及び町長が先頭に立って、産業を守るための声を上げていく考えはあるのか伺います。
- ② 高額療養費制度のオンライン資格確認同意の省略により、制度利用の有無に関わらず、負担限度額を決める所得区分が医療機関のPC画面上に表示されることがわかりました。本人の同意無しに個人情報が表示されることへの町の考え、表示への丁寧な説明、同意を求める対応について伺います。



但木早苗 議員

1: 水産業では現在のホタテの主な輸出先は米国以外であり大きな影響はありませんが、今後状況に応じて販路拡大などの対応が必要と考えています。農業では米国向けの和牛への影響が心配されますが、現状直接的な影響は予測できない状況です。関税については、直接町の行政が対応ということは難しいと考えていますが、各要望活動の時期に入ることから、産業を守る声を国・北海道へしっかりと届けていきたいと考えています。

2: 個人情報保護の観点から極めて重要な課題と考えていますが、マイナ保険証を安心して利用してもらうために医療機関においては、取扱いについて対応が徹底されているものと認識しています。保有者への周知等については、当初のマイナカードと保険証の紐付け時には高額療養費制度が含まれていなかったことから行っておらず、今後、所得区分の表示等について、また、表示について同意できない場合保険証の紐付けを解除できることも含め周知していく計画です。

## 活動状況などなど



- 5月1日(木) 議会運営委員会、佐呂間町議会第2回臨時会
- 5月7日(水) 高規格道路旭川紋別自動車道早期建設促進期成会総会  
オホーツク紋別空港利用整備促進期成会総会
- 5月15日(木) 北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会  
北海道町村議会議長会理事会
- 5月16日(金) 遠軽地区広域組合第2回臨時会、佐呂間町商工会通常総会
- 5月19～20日 オホーツク町村議会議長会総会
- 5月23日(金) 佐呂間町交通安全対策本部会議
- 5月26日(月) オホーツク圏活性化期成会第1回役員会、総会
- 5月27日(火) 高規格道路旭川紋別自動車道早期建設促進期成会要望活動
- 5月29～30日 遠軽地区市町村議会議長会議長・副議長・事務局長研修会
- 5月30日(金) 植樹祭
- 6月5日(木) 総務福祉常任委員会、現地調査
- 6月6日(金) 産業文教常任委員会、現地調査、サロマ湖開発期成会通常総会
- 6月9日(月) 遠軽地区総合開発期成会要望活動
- 6月10日(火) 北海道町村議会議長会総会、議長・事務局長研修会
- 6月13日(金) 佐呂間町戦没者慰霊祭
- 6月15日(日) 佐呂間町消防団春季連合演習
- 6月16日(月) オホーツク圏活性化期成会若本剛人参議院議員への要望会
- 6月17日(火) 議会運営委員会
- 6月18～19日 佐呂間町議会第2回定例会
- 6月18日(水) 総務福祉常任委員会、産業文教常任委員会
- 6月19日(木) 議会運営委員会、町立診療所特別委員会  
議会活性化特別委員会、議会広報特別委員会
- 6月23～24日 遠軽地区総合開発期成会要望活動
- 6月26日(木) 遠軽地区広域組合第3回臨時会
- 6月29日(日) サロマ湖100kmウルトラマラソン
- 7月6日(日) 第67回遠軽分会消防団連合演習
- 7月7日(月) オホーツク圏活性化期成会総務文教厚生専門委員会
- 7月8～9日 北海道町村議会議員研修会
- 7月11日(金) 姉妹都市提携45周年記念式典
- 7月14日(月) オホーツク圏活性化期成会役員会
- 7月25日(金) オホーツク圏活性化期成会北海道要望活動
- 7月26日(土) 遠軽地区市町村議会議長会議員研修会
- 7月28日(月) ㈱TOYOTIRE 訪問
- 7月29～31日 オホーツク圏活性化期成会・高規格道路旭川紋別自動車道早期建設促進期成会・遠軽北見道路整備促進期成会合同中央要望活動



① 佐呂間テレビ中継局  
② 特別養護老人ホーム〔特殊浴槽〕



③ 南瓜加工施設〔自動皮むき機〕  
④ 製氷・貯氷施設

## 総務福祉常任委員会現地調査

総務福祉常任委員会では、佐呂間保育所、佐呂間テレビ中継局、特別養護老人ホームの工事後について現地調査を行いました。佐呂間保育所では照明のLED化工事により遊戯室、玄関ホール、駐車場の証明がLEDへ交換され維持管理コストの低減、脱炭素化が図られていることを確認しました。テレビ中継局では町内3カ所の中継局の機器更新を3カ年で実施する継続事業で、佐呂間テレビ中継局の調査を行い、適切に機器更新がなされていることを確認しました。特別養護老人ホームでは、エアコン設置、特殊浴槽更新工事を実施し、施設利用者に快適な環境を提供するよう努められていることを確認しました。今後も、適切な維持管理を望みます。

## 産業文教常任委員会現地調査

産業文教常任委員会では、佐呂間町農業協同組合の南瓜加工施設、町民センター、佐呂間漁業協同組合の製氷・貯氷施設の現地調査を行いました。南瓜加工施設では、南瓜自動皮むき機を5台導入しており、導入事業費の1/3を町が補助しています。導入により経費に左右されることなく作業を進められること、作業の効率化が図られていることを確認しました。町民センターでは近年の暑さ対策として、エアコン設置工事が行われ、利用者の利便性向上が図られていました。製氷・貯氷施設は、今まで購入していた氷が繁忙期には購入が困難となっていたことから建設されました。これにより、鮮度保持を含む品質管理の向上が望めます。

## 今回の議決メニュー



### アンティパスト (前菜)

- 第2回臨時会 議決事項
  - ・令和6年度佐呂間町一般会計補正予算(第10号)
  - ・令和6年度佐呂間町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
  - ・令和6年度佐呂間町公共下水道事業会計補正予算(第6号)
- 第2回定例会 議決事項
  - ・繰越明許費繰越計算書
  - ・令和7年度第1回定期監査報告書の提出のカブレーゼ

### プリモピアット (最初のお皿)

- 第2回臨時会 議決事項
    - ・佐呂間町税条例の一部改正
    - ・職員の給与に関する条例の一部改正
  - 第2回定例会 議決事項
    - ・佐呂間町議会議員及び佐呂間町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正
    - ・佐呂間町観光施設設置及び管理に関する条例の一部改正
    - ・佐呂間町国民健康保険税条例の一部改正
- とズッキーニ、チーズのリゾット

### セコンドピアット (2番目の皿・メイン)

- 第2回定例会 議決事項
    - ・令和7年度佐呂間町一般会計補正予算(第1号)
    - ・令和7年度佐呂間町簡易水道事業会計補正予算(第1号)
    - ・令和7年度佐呂間町公共下水道事業会計補正予算(第1号)
- のアクアパッツァ

### コントロールノ (野菜料理・セコンド付け合せ)

- 第2回臨時会 議決事項
    - ・損害賠償の額の決定
    - ・ごみ収集車購入(1台)
    - ・小中学校校務用パソコン購入(28台)
  - 第2回定例会 議決事項
    - ・浜佐呂間線ふれあいバス購入
    - ・町外線(遠軽・北見)ふれあいバス購入
    - ・若佐歯科診療所治療用備品購入
    - ・小中学校学習者用コンピュータ購入(284台)【共同調達】
- とジャガイモのグリル、ローズマリーを添えて

### ドルチェ (デザート)

- 第2回定例会 議決事項
    - ・辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の策定
    - ・日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書
    - ・ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書
    - ・国内農業を犠牲としない日米関税交渉などを求める意見書
- のスフォリアテツラ

スフォリアテツラ(Sfogliatella)

貝のような見た目のお菓子で、イタリアはナポリ地方の名物焼き菓子。"ひたを何枚も重ねた、"という意味のように、外側はクロワッサンのようなサクサクしたパイ生地食感のお菓子。



# トラットリア 『ヤロママ議会』

よつこぞー!トラットリア『ヤロママ議会』へ  
トラットリアはイタリアの大衆的な  
レストランや食堂でカジュアルなお店  
対してレストランはちよつとお高いお店  
議会は親しみやすくトラットリアでいきますよ



今回の  
フォーカス

## NPO 法人 佐呂間町観光協会

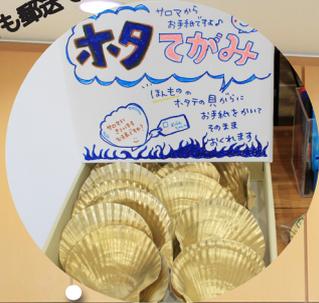
今回は、佐呂間町の魅力を広く宣伝し、地域経済の活性化を目的として、観光振興事業を行うため発足された当協会にフォーカスします。

4月から、NPO 法人佐呂間町観光協会として新たに活動をはじめた。地域おこし協力隊を含め5名が現場スタッフとして勤務している。大取穫祭の実施など従来の事業を引き継ぎながら、佐呂間町をPRすべく新たな事業にも取り組んでいる。

### ★来たれ料理人!!

南瓜やホタテなど特産品を売り込む、佐呂間の魅力をPRするのはもちろん、現在進めているのは調理師専門学校への営業だ。食材の授業で生産現場を知る現地での実習誘致など未来の料理人へ佐呂間町を売り込んでいる。確かな食材を求めて地方に出店する料理人も多く、長いスパンでの試みになるが、事業の継承や新規出店など飲食店の活性化も期待できる活動。

さろまへるでいつでも書いて  
いつでも郵送できますよ



### ★継続事業もパワーアップ!!

AEON 店舗で行っていた、ホタてがみ作成、流氷キャンドル作成体験による佐呂間町の魅力 PR イベントも今年はパワーアップ! 札幌(平岡)、旭川(春光)、名寄、北見、釧路の店舗では今年、ハロウィンにあわせて子ども達と育てた観光農園産のジャンボかぼちゃ、各種おもちゃかぼちゃの展示などを行い町のPRを行う予定。(写真1はホタてがみ作成体験ブースの様子。写真2はホタテの貝殻を使った流氷キャンドル)



### ★町内でも元気に活動中!!

町外での活動で着用するモモちゃんデザインのポロシャツやTシャツは今まで受注販売だったが、常時販売している。ランチバッグなど新しい商品も。(写真3) 町民が自分で育てた野菜などを持ちより販売するサロマルシェでは、普段スーパーなどでは買えない珍しい野菜も並ぶ。美味しい食材がお財布に優しい価格で購入できるのも魅力。(写真4)



### 【編集】 議会広報特別委員会

委員長 高橋紀久 副委員長 土田 剛  
委員 山内一弘 委員 渡辺一馬  
委員 面 栄次

【編集後記】 8月5日から夏の甲子園がはじまります。野球に限らず、どのスポーツも一生懸命プレーする姿には感動させられます。サロマにも人を感動させられる景色や食、行事、人の温かさがあります。“まちのこと。”として、町政も含め、小さな感動も皆さんにお伝える議会だよりを目指していきたいと思ひます。(事務局)